

記入例1 (被害者自身が申請する場合)

有害鳥獣捕獲申請理由書

(申請者)が管理する(場所)では、下記1のような(鳥獣名)による被害が生じており、下記2の予防対策を講じているが、被害が減少しない。

については、(区民の安全を確保する等)ため、捕獲許可を申請する。

記

- 1 被害の状況
- 2 被害予防の対策

記入例2 (依頼を受けて申請する場合)

有害鳥獣捕獲申請理由書

(申請者)は(場所)において(業務内容)を行っている。そのため、(依頼者)から(鳥獣名)の捕獲依頼を受けている。

については、(依頼者の安全を確保する等)ため、捕獲許可を申請する。

記入例3 (依頼に先立って申請する場合)

有害鳥獣捕獲申請理由書

(申請者)は、(場所)において(業務内容)を行っており、業務の中で都民から数多くの(鳥獣名)の捕獲依頼を受ける。

中には(人への攻撃や健康被害等)緊急に捕獲が必要なものもあるため、(都民の安全を確保すべく)事前の捕獲許可を申請しておきたい。

なお、捕獲に際しては、被害者である都民から「有害鳥獣捕獲依頼書」を(申請者)宛に提出いただくことを条件とし、許可証返納時に一括して東京都に提出する。